

日時 : 2016年 8月 29日 (月曜日) : Kick Off 19:00

場所 : 台北アリーナ

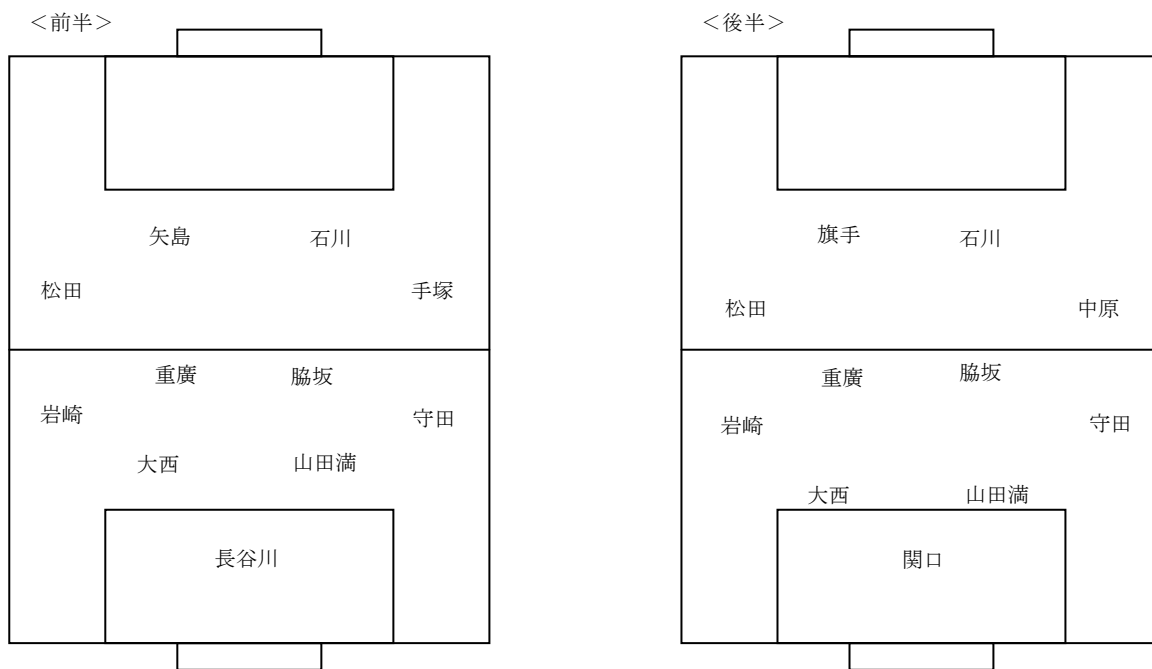
■ 試合結果 ■

全日本大学選抜 2 $\left(\begin{matrix} 1-0 \\ 1-0 \end{matrix} \right)$ 0 ユニバーシアード台湾代表

■ 得点 ■

〔時間〕	〔チーム〕	〔得点者〕	〔アシスト〕
38分	全日本大学選抜	重廣卓也	
64分	全日本大学選抜	脇坂泰斗	

■ 布陣 ■



■ 戦評 ■

全日本大学選抜とユニバーシアード台湾代表の試合が台北アリーナで行われた。フォーメーションはユニバーシアード台湾代表の1-4-4-2に対して、全日本は同じく1-4-4-2で試合に臨んだ。試合の立ち上がりから、相手のリトリートした守備に苦しみ、なかなかペースをつかむことができない時間が続く。30分を過ぎると、全日本は徐々にペースを取り戻し、サイド攻撃を中心に攻勢を強める。38分に、松田の素早い攻守の切り替えからボールを奪い、岩崎のパスを受けた重廣が右足で得点を決める。後半に入っても、全日本は試合の主導権を握りながら試合を進める。そうすると、64分、松田の効果的なドリブルから、横パスを受けた脇坂が豪快なミドルシュートで追加点を奪う。後半も数多くのチャンスを作るも追加点は奪えずそのままタイムアップ。2-0で勝利し試合を終えた。試合の中で、決定機を多く作るも、ラストパス・シュートの精度には課題を残した。最後に、協力して頂いた台湾サッカー協会の関係者の皆様に改めて謝意を表したい。

(文責 : 全日本大学選抜コーチ 田村達也)